

ただいま試作開発中

生活空間とオフィスの間仕切りに 北山丸太パーテーション

RoM in RoM

RoM in RoMとは

鉄と天然木の素朴な素材によって、空間を構成するルーバー式の壁面システムです。

空間の中に新たな空間を、建物を傷つけることなく簡単に施工できるため、工期が早く、リノベーションにも対応できます。

利用用途

テレワークスペースやオフィス、カフェ等の店舗の間仕切りに利用できます。

製品の特徴

国産の天然木、そして北山丸太で構成されたルーバーは、その素材の持つ優しい表情と、水平基調によって視覚的な安心感を醸し出します。木のぬくもりを感じながら空間を緩やかに間仕切ります。

※イメージ写真です。（天然木（杉）のみ使用。北山丸太は使用されていません）

製品概要

・製品材料	エンド柱・連結柱・コーナー柱・連結フレーム・ルーバーブラケット 上部ルーバー・中木・サブルーバー（上・下） メインルーバー	・・・ スチール ・・・ 天然木（杉） ・・・ 北山丸太
・表面処理	艶消し生地クリア（スチール） 表面無垢仕上げ（天然木）	
・規格	幅450・600・900mm×高さ1500・1800mm	
・参考価格	105,000円（幅955mm×高さ1480mm 消費税別）	

北山丸太とは

京都を代表する木材「北山杉」の樹皮を丁寧に剥き、真っ直ぐで光沢のある木肌を活かして製品加工されたものが北山丸太です。その木肌は非常に滑らかで魅せる建築用材として室町時代より様々な木造建築で重用されてきました。

（桂離宮、修学院離宮や鹿苑寺（金閣寺）等）

